

第5 就業異動

1 就業異動の状況

(1) 継続就業者及び転職者

男女とも継続就業者が増加

有業者の過去1年以内の就業異動状況をみると、継続就業者は、720万2千人(増減率6.8%増)と平成29年に比べ増となっている。

男女別にみると、男性は400万8千人(同2.9%増)、女性は319万3千人(同12.0%増)となっている。

転職者は45万1千人(同1.1%増)で、男女別にみると、男性では20万2千人(同2.3%減)、女性では24万9千人(同4.0%増)となっている。

新規就業者は、48万4千人(同0.9%減)で、男女別にみると、男性では23万8千人(同10.0%増)、女性では24万6千人(同9.6%減)となっている。

都と全国の増減率を比べると、継続就業者は、都の6.8%増に対して全国は2.0%増で、都が4.8ポイント、転職者は、都の1.1%増に対して全国は8.7%減で、都が9.8ポイント、新規就業者は、都の0.9%減に対して全国は4.8%減で、都が3.9ポイントと全国を上回っている。(表5-1、図5-1、地域編第5-3表)

(2) 継続非就業者

離職者は増加し、継続非就業者は減少

無業者の過去1年以内の就業異動状況をみると、離職者は、27万6千人(増減率6.5%増)で、男女別にみると、男性では12万人(同5.5%増)、女性では15万5千人(同7.2%増)となっている。

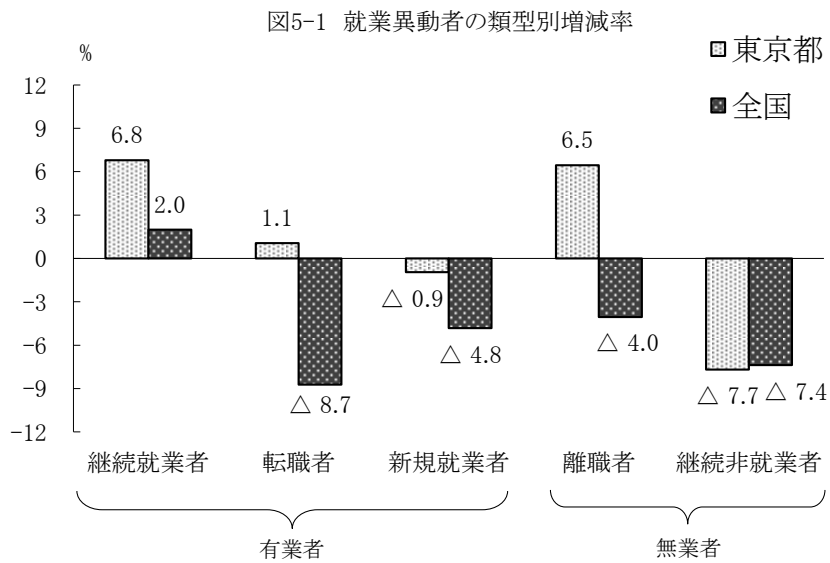
継続非就業者は、359万9千人(同7.7%減)で、男女別にみると、男性では132万4千人(同3.5%減)、女性では227万5千人(同10.0%減)となっている。

都と全国の増減率を比べると、離職者は、都の6.5%増に対して全国は4.0%減で、都は10.5ポイント上回り、継続非就業者は、都の7.7%減に対して全国は7.4%減で、都は0.3ポイント下回っている。(表5-1、図5-1、地域編第5-3表)

表5-1 過去1年以内の就業異動の類型別有業者数及び無業者数

(単位 千人、%)

区分			有業者									無業者					
			継続就業者			転職者			新規就業者			離職者			継続非就業者		
			計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女
実数	東京都	令和4年	7,202	4,008	3,193	451	202	249	484	238	246	276	120	155	3,599	1,324	2,275
		平成29年	6,744	3,894	2,850	446	207	239	489	217	272	259	114	145	3,899	1,372	2,527
	全国	令和4年	58,930	32,900	26,030	3,027	1,375	1,652	3,569	1,611	1,958	2,452	1,059	1,393	38,372	14,518	23,854
		平成29年	57,781	33,176	24,606	3,316	1,522	1,794	3,749	1,605	2,144	2,556	1,061	1,494	41,427	15,113	26,313
増減数	東京都		458	115	343	5	△5	10	△5	22	△26	17	6	10	△299	△48	△252
	全国		1,149	△276	1425	△290	△147	△143	△181	6	△187	△103	△2	△101	△3055	△596	△2459
増減率	東京都		6.8	2.9	12.0	1.1	△2.3	4.0	△0.9	10.0	△9.6	6.5	5.5	7.2	△7.7	△3.5	△10.0
	全国		2.0	△0.8	5.8	△8.7	△9.7	△7.9	△4.8	0.4	△8.7	△4.0	△0.2	△6.8	△7.4	△3.9	△9.3



2 転職者、新規就業者、離職者の状況

(1) 転職者比率

男性は「25～34歳」、女性は「15～24歳」が最も高い

転職者比率（有業者に占める過去1年間に転職した者の割合）を年齢階級別にみると、「15～24歳」10.6%が最も高く、次いで「25～34歳」8.7%、「35～44歳」4.9%となっている。

男女別にみると、男性は「25～34歳」9.0%が最も高く、次いで「15～24歳」7.9%、「35～44歳」3.4%である。

女性は「15～24歳」13.1%が最も高く、次いで「25～34歳」8.3%、「35～44歳」6.6%となっている。（表5-2(1)、地域編第1-1・第5-3表）

表5-2(1) 年齢階級別転職者数及び転職者比率

(単位 千人、%)

区分		転職者			
		実数		転職者比率	
		令和4年	平成29年	令和4年	平成29年
総数	総数	451	446	5.4	5.7
	15～24歳	75	76	10.6	11.4
	25～34歳	150	155	8.7	9.5
	35～44歳	84	86	4.9	4.7
	45～54歳	76	75	3.9	4.2
	55～64歳	42	35	3.2	3.2
	65歳以上	24	19	2.8	2.2
男	総数	202	207	4.5	4.7
	15～24歳	26	32	7.9	9.8
	25～34歳	81	75	9.0	8.5
	35～44歳	33	38	3.4	3.7
	45～54歳	26	28	2.4	2.7
	55～64歳	21	20	2.7	3.0
	65歳以上	16	14	3.0	2.7
女	総数	249	239	6.6	6.9
	15～24歳	48	44	13.1	12.8
	25～34歳	69	80	8.3	10.6
	35～44歳	51	47	6.6	6.0
	45～54歳	50	47	5.7	6.0
	55～64歳	21	16	3.8	3.5
	65歳以上	9	5	2.5	1.5

(2) 新規就業者比率

「15～24歳」30.6%が最も高い

新規就業者比率（有業者に占める新規就業者の割合）を年齢階級別にみると、「15～24歳」30.6%が最も高く、次いで「25～34歳」5.6%、「35～44歳」及び「45～54歳」3.4%となっている。

男女別にみると、男女ともに「15～24歳」が最も高く、男性は33.5%、女性は28.1%となっている。

(表5-2(2)、地域編第1-1・第102-1表)

(3) 離職者比率

「65歳以上」8.0%が最も高い

離職者比率（有業者に占める過去1年間に離職した者の割合）を年齢階級別にみると、「65歳以上」8.0%が最も高く、次いで「15～24歳」5.9%、「55～64歳」3.2%となっている。

男女別にみると、男女ともに「65歳以上」が最も高く、男性が7.9%、女性が8.3%となっている。

(表5-2(3)、地域編第1-1・第102-1表)

表5-2(2) 年齢階級別新規就業者数及び新規就業者比率

(単位 千人、%)

区分		新規就業者			
		実数		新規就業者比率	
		令和4年	平成29年	令和4年	平成29年
総数	総数	484	489	5.8	6.2
	15～24歳	214	219	30.6	32.8
	25～34歳	97	94	5.6	5.7
	35～44歳	58	66	3.4	3.6
	45～54歳	65	57	3.4	3.2
	55～64歳	29	28	2.2	2.5
男	65歳以上	21	26	2.4	2.9
	総数	238	217	5.3	4.9
	15～24歳	111	105	33.5	32.7
	25～34歳	53	46	5.9	5.2
	35～44歳	27	17	2.9	1.7
	45～54歳	23	19	2.2	1.9
女	55～64歳	13	16	1.7	2.5
	65歳以上	11	14	2.1	2.6
	総数	246	272	6.5	7.9
	15～24歳	104	114	28.1	32.9
	25～34歳	44	48	5.2	6.4
	35～44歳	31	49	4.0	6.2
女	45～54歳	42	38	4.8	4.8
	55～64歳	16	12	2.8	2.6
	65歳以上	10	10	2.9	3.0

表5-2(3) 年齢階級別離職者数及び離職者比率

(単位 千人、%)

区分		離職者			
		実数		離職者比率	
		令和4年	平成29年	令和4年	平成29年
総数	総数	276	259	3.3	3.3
	15～24歳	41	38	5.9	5.8
	25～34歳	42	43	2.4	2.7
	35～44歳	38	31	2.2	1.7
	45～54歳	43	37	2.2	2.1
	55～64歳	42	36	3.2	3.3
男	65歳以上	70	73	8.0	8.3
	総数	120	114	2.7	2.6
	15～24歳	19	19	5.8	6.0
	25～34歳	15	14	1.7	1.6
	35～44歳	8	7	0.9	0.7
	45～54歳	17	11	1.6	1.1
女	55～64歳	20	18	2.6	2.8
	65歳以上	41	45	7.9	8.4
	総数	155	145	4.1	4.2
	15～24歳	22	19	5.9	5.5
	25～34歳	27	29	3.2	3.9
	35～44歳	29	24	3.8	3.0
女	45～54歳	27	27	3.0	3.4
	55～64歳	22	18	3.9	4.1
	65歳以上	29	20	8.3	5.9

3 有業者の継続就業期間

男女ともに「5年未満」が最も多い

有業者について、継続就業期間別にみると、「5年未満」324万9千人（構成比39.2%）が最も多く、次いで「20年以上」180万9千人（同21.8%）、「5～9年」140万9千人（同17.0%）となっている。

男女別にみると、男女ともに「5年未満」が最も多く、男性は158万人（同34.9%）、女性は166万9千人（同44.3%）である。

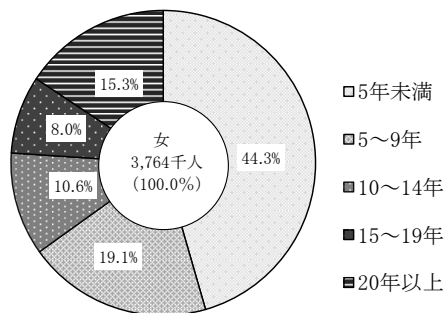
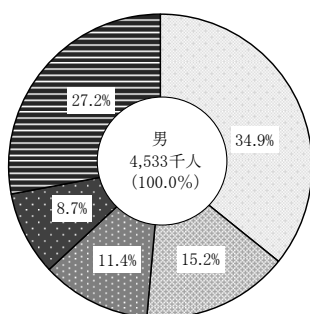
（表5-3、図5-2(1)(2)、地域編第22-1表）

表5-3 継続就業期間別有業者数

区分			総数	5年未満	5～9年	10～14年	15～19年	20年以上
実数	令和4年	総数	8,297	3,249	1,409	916	699	1,809
		男	4,533	1,580	691	515	396	1,234
		女	3,764	1,669	718	401	303	575
	平成29年	総数	7,887	2,978	1,308	983	634	1,740
		男	4,433	1,416	716	558	377	1,226
		女	3,454	1,562	592	426	257	514
構成比	令和4年	総数	100.0	39.2	17.0	11.0	8.4	21.8
		男	100.0	34.9	15.2	11.4	8.7	27.2
		女	100.0	44.3	19.1	10.6	8.0	15.3
	平成29年	総数	100.0	37.8	16.6	12.5	8.0	22.1
		男	100.0	31.9	16.2	12.6	8.5	27.7
		女	100.0	45.2	17.1	12.3	7.4	14.9

図5-2(1) 継続就業期間別有業者の構成比(男)

図5-2(2) 継続就業期間別有業者の構成比(女)



4 初職就業時の雇用形態と初職継続者

(1) 初職就業時の雇用形態

「平成29年10月～令和4年9月」に初職に就いた者のうち「非正規の職員・従業員」は23.3%

平成5年以降初職に就いた者のうち「非正規の職員・従業員」をみると、「平成29年10月～令和4年9月」は28万2千人（構成比23.3%）となっており、男女別にみると、男性は10万9千人（同18.2%）、女性は17万4千人（同28.2%）となっている。

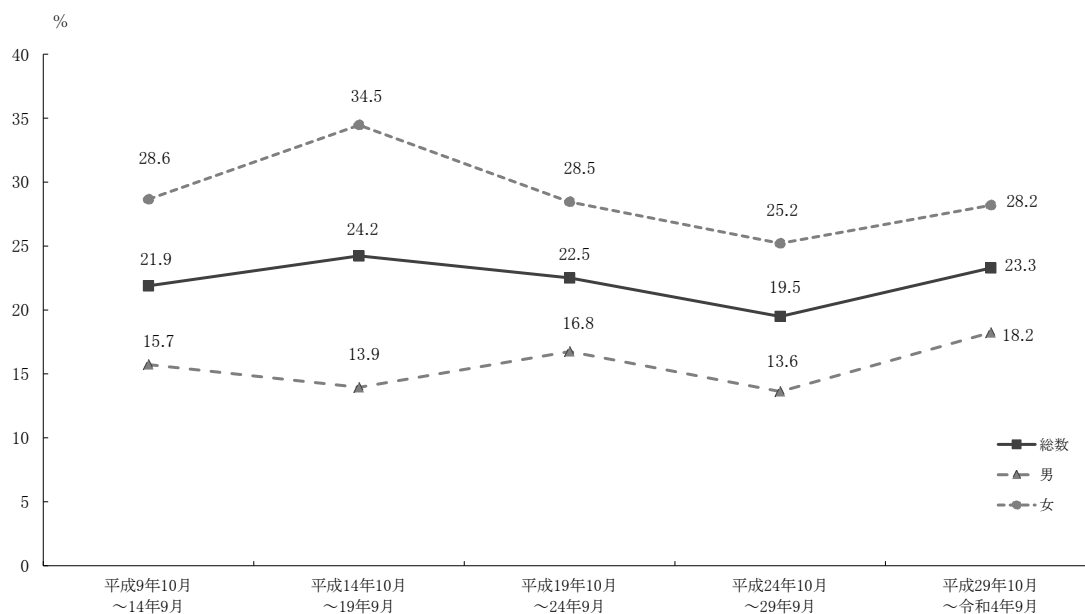
また、「平成9年10月～14年9月」に初職に就いた者のうち、「非正規の職員・従業員」17万6千人（同21.9%）と比べると1.6倍となっている。

（表5-4、図5-3、地域編第83表）

表5-4 初職就業時期別「非正規の職員・従業員として初職に就いた者」の数
（平成5年以降に初職に就いた者）（役員を除く）

区分		総数	(単位: 千人, %)				
			うち平成9年10月～14年9月	うち平成14年10月～19年9月	うち平成19年10月～24年9月	うち平成24年10月～29年9月	うち平成29年10月～令和4年9月
総数	雇用者(役員を除く)	5,419	803	833	830	990	1,212
	うち非正規の職員・従業員	1,177	176	202	187	193	282
	構成比	21.7	21.9	24.2	22.5	19.5	23.3
男	雇用者(役員を除く)	2,720	421	416	423	488	596
	うち非正規の職員・従業員	423	66	58	71	67	109
	構成比	15.5	15.7	13.9	16.8	13.6	18.2
女	雇用者(役員を除く)	2,700	382	418	407	502	616
	うち非正規の職員・従業員	754	110	144	116	126	174
	構成比	27.9	28.6	34.5	28.5	25.2	28.2

図5-3 初職就業時期別「非正規の職員・従業員として初職に就いた者」の構成比（平成5年以降に初職に就いた者）（役員を除く）



(2) 初職継続者

正規の職員・従業員に比べ、非正規の職員・従業員は低い

平成5年以降に初職に就いた者について、初職に就いた時期、初職の雇用形態別に初職継続者をみると、正規の職員・従業員 228 万人（構成比 53.7%）に比べ、非正規の職員・従業員は 38 万 6 千人（同 32.8%）と 20.9 ポイント下回っている。

また、正規の職員・従業員の初職就職時期は、最近に近づくとも初職継続者の割合は高くなっている。

（表 5-5、図 5-4、地域編第 83 表）

表5-5 初職の雇用形態別初職継続者（平成5年以降に初職に就いた者）（役員を除く）

区 分		総数	(単位 千人、%)				
			うち平成29年10月 ～30年9月	うち平成30年10月 ～令和元年9月	うち令和元年10月 ～2年9月	うち令和2年10月 ～3年9月	うち令和3年10月 ～4年9月
（役 雇 用 を 除 く）	正規の職員・従業員	4,243	183	195	188	178	186
	うち現職が初職	2,280	121	151	159	163	183
	構成比	53.7	65.9	77.6	84.5	91.2	98.0
（役 雇 用 を 除 く）	非正規の職員・従業員	1,177	54	53	55	52	68
	うち現職が初職	386	29	33	31	38	61
	構成比	32.8	53.6	62.2	56.7	72.2	90.3

図5-4 初職就業時期、初職の雇用形態別「初職継続者」の構成比（役員を除く）

